

あさがお

広報紙『あさがお』第25号 令和6年1月1日発行
 社会福祉法人 名張厚生協会 名張養護学園
 〒518-0721 三重県名張市朝日町1263-3
 TEL0595-63-0717 Fax0595-63-0721
<https://www.nabari-kosei.or.jp>



「芋掘り」



名張警察署内の青少年サポートセンターさんからお誘いをいただき、名張市赤目町丈六の畑におじゃまして、芋掘りをしました。ボランティアの大学生の方も一緒に参加していただきました。天候にも恵まれ絶好の芋掘り日和。一人一株以上掘ることができました。誰の掘ったサツマイモが大きいのか、皆で楽しく競っていました。また顔より大きいサツマイモが取れると、とても嬉しそうに見せてくれていました。小さい子達が掘るには大きいサツマイモが深く埋まっていたときには、皆で協力して土を掘って大盛り上がり！そうしてようやく抜けると達成感にあふれた顔で嬉しそうでした。

サツマイモを育てて下さった赤目町丈六の皆様、招待して下さいました青少年サポートセンターの皆様、大学生のボランティアの皆様、楽しい時間をありがとうございました。（宮田）

巻頭言



現在の入所児童数

本園

29名／定員30名

地域小規模「若葉」

6名／定員6名

明けましておめでとうございます。

皆様、清々しい新年をお迎えのことと存じます。本年もご指導、ご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

新年にあたり、どのような夢や目標を描いておられるでしょうか？

夢を叶えるには、進むべき方向性を正しく判断すること、その方向に向かって努力を重ねることが大切であると言われています。

さて、児童養護施設においては、小規模かつ地域分散化、高機能化及び多機能化・機能転換を図ることなど進むべき方向が示されています。また、今年4月には改正児童福祉法が施行され、子育て世帯に対する包括的な体制強化等の支援が進められます。

学園の子どもたちの夢が叶うよう、職員一同力を合わせ、社会的養護の基本理念「児童の最善の利益」を根幹に、日々の養育の一瞬一瞬を大切にしていきたいと思っております。

施設長 杉森 弘章

恒例行事

『スポーツ大会』

11月5日(土)

名張小学校 体育館



寒さに負けないぐらい、白熱したスポーツ大会になりました。児童と職員が協力し、優勝を目指しながら頑張り、特に低学年の子たちが「どうやってするの?」と積極的に職員や高校生に色々質問しながら、一生懸命に走っていました。

じゃんけん列車や〇×クイズなどでは、間違えて負けたくないという気持ちがあり、力が入ってしまうこともありましたが、勝ち負けだけではなく挑戦することの大切さについて学びました。

最後の職員対児童のリレーの試合では、負けてしまった低学年グループも、「職員さんって、足が速くてカッコいいね、職員さんみたいになりたい。」と、満足して終わることができました。優勝できなくても、ずっと笑ってられる素敵な一日になった今回のスポーツ大会でした。(北島)



ユニット便り

『ユニット行楽』

11月19日(日)

志摩スペイン村



あおぞらユニット全員で行楽として『志摩スペイン村』に行ってきました。「遊園地に行きたい」という子どもたちの希望により目的地が決まりました。朝から全員のテンションが高く、行く道中の車内でも元気いっぱい、みんなが楽しみにしていることがよく伝わってきました。

絶叫系のアトラクションに乗れる子と乗れない子でグループに分かれて、昼頃～15時頃まで満喫しました。一つのグループでは、コーヒークップやメリーゴーランド・園内汽車や急流滑り・レーザー銃を使いお化けを倒すゲームなどをして回り、もう一つのグループでは、ジェットコースターを3回連続で乗ったりと、それぞれが好きなものを楽しんでいました。昼食は園内にあるハンバーガー屋さんで食べました。ソフトクリームやポップコーンなどのおやつもしっかり食べ、チュロス初めて食べて感動している子もおり、胃袋も幸せになりました。最後には、お小遣いを使って、自分自身や友人へのお土産を買っていました。楽しんだ後は疲れたようで、帰りの車では子どもたちはみんな爆睡でした。



後日、今回の思い出を絵日記に書いて残し、ユニット内に掲示している子もいれば、数日経った今でもその日のエピソードを話している子もいます。子どもたちの思い出が増えたことに、職員も一緒に嬉しい気持ちになった一日でした。

(山本)



ほっとニュース

『焼き芋大会』

12月2日(土)
学園の園庭



芋掘りで掘ってきたさつま芋を使って、焼き芋大会をしました。お芋は1本1本アルミホイルで包んで、芋掘りでお世話になった皆さんが蒸し焼きにして頃合いを見て火から取り出してくれました。

今年は、小ぶりなお芋で…と仰っていましたが、割ってみるとお芋は濃い黄色で食べるとアツアツのホクホクで甘く、とても美味しかったです。「おかわり〜!」という声があちこちから聞こえてきて、みんな笑顔で大満足でした。

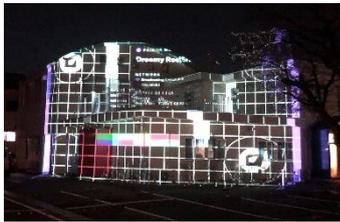
当日はとても晴れていて天候に恵まれたことも食欲につながったのではないのでしょうか。焼き芋大会をしてくださったボランティアの皆様、本当にありがとうございました。(宮田)



ほっとニュース

『若葉クリスマス会』

12月23日(土)



本園では昨年につき、今年もご厚意によるプロジェクションマッピングがありました。次々と映し出される映像に子どもたちから「綺麗だね〜!」と歓声が上がリ、その後に開催されたクリスマス会も大盛り上がりだったようです。

そして同日に若葉でもクリスマス会をしました。今年はベテラン職員さん二人が腕によりを掛けて、豪華なクリスマスディナーを準備してくれました。メインはピザで、他にも骨付きの大きなチキンやミニちらし寿司、生春巻きなどバランスを考えた素晴らしいメニューでした。子ども達も普段あまりお目にかかれない豪華な食事をお腹いっぱいになるまで堪能していました。

食後は現代っ子らしく、TVゲームで盛り上がっていました。僕が子どもの頃は、本体とコントローラーはケーブルで繋がっており、負けそうになるとわざとコントローラーを引っ張り無理やりゲームを中断させるという荒技を使っていましたが、現代ではこの技すら使えません。

最後に職員からプレゼントを渡すと、皆で自分が貰ったプレゼントの見せ合いをしていました。こんな姿を見るとまだまだカワイイ子どもなのだと感じてしまいます。

僕はマツケンサンバをみんなで踊る出し物も楽しいだろうと思うので、まずは来年に向けてサンバのステップを習得してみようかなと考えています。(増井)





里親の相談窓口！

～里親なんでも相談所「ほっこり」～

- ・里親になりたい
- ・子どものことを相談したい

お気軽にご相談ください！

来所・訪問・電話相談

月～金 9：00～17：00

電話：0595 - 41 - 1144

e-mail：n.satooyahokkori@n-kosei.jp



学園に併設されている、

地域の子ども・家庭のための相談窓口です！

児童家庭支援センター「あかり」

【相談方法】

- * 電話 ☎42-8331
- * 来所 9時～18時受付
- * 訪問 9時～18時受付
- * メール ホームページで受付

子育てのこと、家庭のこと…

一人で悩まないで

一緒に考えていきませんか？



たくさんの・ご寄附・ご寄贈ありがとうございました♪

※令和5年10月1日～12月31日

順不同・敬称は省略させていただいております

《個人》坂田陽子 福森雅樹 堀内節夫 竹尾敬三 安田美智子
濱川るり子 古川真一 齋藤美穂 真野洋樹 山田哲久
城内 竹森 岡谷 岡 井上 園川 松岡 大原 匿名
《団体》桔梗が丘ルーテル教会 名張スタジオ村 スガコー建設
フレーベル館 キング観光 おてらおやつくらぶ 三和工務店
ゆうちょ銀行 日本鏡餅組合 バンビの会 南高梅の宮本農園
全国シャンメリー協同組合 CBC チャリティ募金 堀井内科
竹屋 国際ソロプチミスト三重アイリス ぎゅーとら 井村屋
チュチュアンナ ブックスアルテ 日本出版販売 中川理容所
スマイルカレンダープロジェクト サティスホーム 奥田農園
BACKSTAGE たまきや ファーストリテイリング フジモリ

= 名張養護学園の理念 =

「すべての人を尊重し、

児童の最善の利益を守り、

より積極的に支える」

= 基本目標 =

子どもたちに夢を！歩む先に笑顔を！

～日々の温かみある支援が子ども達の

生き生きとした生活となるように！～



編集後記

新しい1年が幕を明けました。年始早々心を痛めるニュースが飛び込んできました。当たり前のように日常が訪れると思っはいけない、普通に過ごせる毎日に感謝の気持ちを忘れてはいけないと強く感じたお正月でした。今年は何のような1年となるのでしょうか。様々な思いを巡らせながら、龍のように「ゆっくりとゆっくりと、でも力強く活気のある」1年にしたいと思います。本年もどうぞよろしくお祈いします。(山本)